

長 浜 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開 催 日 時		令和 8 年 6 月 24 日（水）午後 3 時～午後 5 時
開 催 場 所		滋賀県長浜警察署 3 階会議室
出 席 者	委 員	小倉雅文委員（会長）、山下朋子委員（副会長） 西村圭司委員、野坂大介委員、廣部恭子委員 沢田麻由里委員、伊藤克美委員、田中勉委員、北川一緑委員
	警 察	関札署長、宮本副署長、高田調査官（警務課長） 田中調査官(会計課長)、高井留置課長、服部生活安全課長 西川刑事課長、三崎交通課長、松岡警備課長
議 事 概 要		1 会長・副会長の選任 委員の互選により、小倉委員が会長に選出され、小倉会長から副会長に山下委員が指名された。 2 会長挨拶 会長から「皆様からの忌憚のない意見を聞かせていただき、少しでも当協議会が地域の安全・安心にお役に立て、長浜警察署と共に運営できるよう協力をお願いしたい。」旨の挨拶がなされた。 3 署長挨拶 署長から「人事異動により、新たな体制でスタートし、管内の治安維持に当たるべく、事件事故の抑止や検挙等に日々奮闘している。委員の皆様は、それぞれの分野で御活躍され、御経験も豊富な方ばかりですので、私ども警察職員とは異なる視点から、幅広い御意見・御提言をいただきたい。」旨の挨拶がなされた。 4 議事 (1) 令和 7 年から令和 8 年 5 月末の管内の治安概要について 警察から治安概要と業務に関する説明がなされた。 委員から「ビワイチの自転車事故の発生状況について教えてほしい。」「交通事故をなくすための取締りをどのように行っているのか。」旨の質問がなされ、警察から「湖岸道路における自転車が絡む事故の発生はないが、市街地で自転車の絡む事故が多発している。」「交通取締りについては、計画に基づき地域、交通が連携して実施している。」旨の説明がなされた。

委員から「本年４月以降道交法改正に伴う自転車の取締り検挙状況はどれくらいか。」旨の質問がなされ、警察から「青切符処理となる違反検挙はないが、酒気帯び運転の検挙はある。」旨の説明がなされた。

委員から「非行少年が増加しているが、こういった行為が多いのか。」旨の質問がなされ、警察から「深夜徘徊や喫煙行為が補導の大半を占めている。」旨の説明がなされた。

委員から「高校生の自転車乗車時のヘルメット着用状況を教えてほしい。」「長浜警察署前の信号交差点の信号が見にくいのではないか。」旨の質問がなされ、警察から「高校生のヘルメット着用率は低い。」「長浜警察署前の信号交差点については、偏光式を取り入れあえて見えにくくし、速度を抑えるように工夫されている。」旨の説明がなされた。

委員から「子供に対して自分を守る防犯力を高める指導をお願いしたい。行政、民間が連携していく事が必要ではないか。」「自転車のヘルメット着用や歩道通行について最低限の交通ルールを指導してほしい。」旨の提言がなされ、警察から「関係機関と連携してやっていきたい。」「指導、啓発に努めていきたい。」旨の説明がなされた。

委員から「刑事課の検挙事件にある外国人は、長浜在住の外国人か。」等の質問がなされ、警察から「検挙事件の外国人は、管内居住の外国人である。」等と説明がなされた。

(2) 特殊詐欺、ＳＮＳ型投資詐欺等の発生状況等について

警察から特殊詐欺、ＳＮＳ型投資詐欺等の発生状況等について説明があった。委員から「特殊詐欺被害にあった人の被害回復状況はどうなっているのか。」の質問がなされ、警察から「口座凍結等も実施しているが、被害回復は難しい現状である。」旨の説明がなされた。

委員から「特殊詐欺に関する不審電話が多いと聞くが、警察が進めている撃退電話等は抑止力があるのか。」旨の質問がなされ、警察から「電話の抑止力はある。留守番電話にすることで、発信先の確認ができ効果はある。」旨の説明がなされた。

5 次回開催日程

次回の開催については、日程及び議題を会長と協議の上、後日連絡することとなった。